

教育現場への IT活用語る

クライム・金井社長

吉 岡

小中学校の事務
職員でつくる「県
公立小中学校事務

研究会(北詰泰久会長)
の本年度研修会が18日、
吉岡町文化センターで開
かれ、約440人が参加
した。システム開発のク

ライム(高崎市)の金井
修社長がIT技術の将来
像や教育への活用につい
て講演した。写真。



金井社長は今年始まっ
た「ぐんまプログラミング
クアワード」に触れ、「災
害に強い地域性を生かし

て、群馬を(米国の)シリ
コンバレーのようにした
いと考えて取り組んでい
る」と思いを語った。今月
中にも配信する上毛かる
たのゲームアプリなど、
自社の技術を活用した地
域貢献活動を紹介した。

教育現場に「必修化さ
れるプログラミング教育
を通じ、規格から外れて
も独創性のある人を育て
てほしい」と要望した。